

令和5年度 県中保健福祉事務所 感染症レター 第3号

令和5年 9月 14日 発行

感染症の流行状況

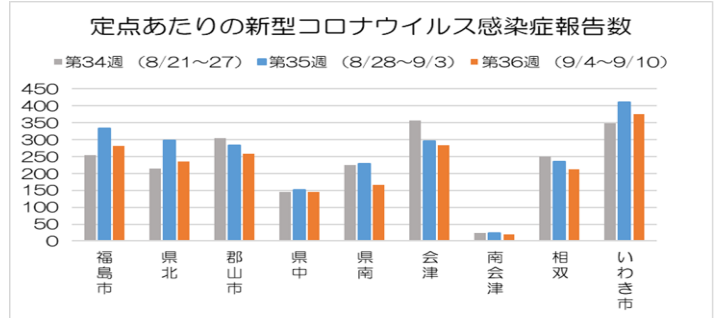
新型コロナウイルス感染症が県内全域でやや減少がみられますが、依然として注意が必要な状況です。

発熱やのどの痛みがある場合は、新型コロナウイルス感染症だけではなく、他の感染症の場合もあるので、まずはかかりつけ医へ相談しましょう！

感染を防ぐためには、手洗いや換気などの基本的な感染対策が大切です。

※定点あたりの報告数とは、対象となる感染症について、すべての定点医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言い換えると1医療機関あたりの平均報告数のことです。

出典 感染症発生動向調査



9/24~9/30は結核予防週間です！

『いまも1日平均28人が結核と診断されています』

結核は過去の病気ではありません。日本では年間10,000人以上が新たに結核を発症しています。福島県では、令和3年に101人が新たに結核を発症しています。その約8割が65歳以上です。

こんな症状が出た場合は、早めに医療機関を受診しましょう！

- 咳や痰が2週間以上続いている
- 急に体重が減ってきた
- 微熱や体の怠さが2週間以上続いている
- 近頃、寝汗をよくかく



初めの症状は目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。早期発見のために1年に1回は胸部レントゲン検査を受けましょう！

海外旅行の感染対策のポイントを紹介します！



ポイント1 旅行先で流行している感染症を把握しておきましょう！

厚生労働省や検疫所のホームページ等に、旅行先で何の感染症が流行しているのか、感染対策に役立つ情報が掲載されています！詳しくは「厚生労働省検疫所 FORTH」で検索してみてください！

ポイント2 旅行先での食べ物や水、動物や虫に気を付けましょう！

生水、氷、カットフルーツの入ったものを食べることは避けたり、食事は十分に火の通った信頼できるものを食べましょう。また、蚊やマダニに刺されないように、露出は避け、動物は狂犬病等のウイルスを持っていることがあるので、むやみに触らないようにしましょう！

ポイント3 事前に予防接種を受けましょう！

これまでに受けた予防接種を母子手帳で確認したり、予防接種が推奨される疾患のうち、まだ予防接種を受けていないものがあれば、時間的な余裕をもって医師に予防接種の相談をしましょう。

県中保健福祉事務所感染症レターへのご意見や感想、質問等は下記までご連絡ください！

FAX 0248-75-7825

E-Mail kenchu_kansensyoyobou@pref.fukushima.lg.jp

バックナンバーは「県中保健福祉事務所」のホームページに掲載しています！

詳細は、

県中保健福祉事務所 感染症レター



で検索！

